

令和元年度 第1回富里市学校給食センター運営委員会会議録

| | | | |
|--------------------|--|--------------|-------|
| 日 時 | 令和元年7月18日(木) | | |
| 場 所 | 富里市学校給食センター2階会議室 | | |
| 開会・閉会 の 時 間 | 開会 令和元年7月18日 13時55分 閉会 令和元年7月18日 14時40分 | | |
| 構 成 | 氏 名 | 出欠等の別 | |
| 運 営 委 員 ◎会長 | ◎山 桐 吉 之 | ○ | |
| | 澤 木 勇 一 | ○ | |
| | 相 川 喜美子 | ○ | |
| | 湯 浅 恵美子 | 欠 | |
| | 河 野 浩 之 | ○ | |
| 事 務 局 | 教育長 | 國本 與一 | |
| | 教育次長 | 門澤 將幸 | |
| | 学 校 教 育 課 | 課長 | 小川 英昭 |
| | | 学校給食センター所長 | 池内 実 |
| | | 学校給食センター副主幹 | 伊藤 健一 |
| | | 指導班主査補 | 吉田 公哉 |
| | | 学校給食センター栄養教諭 | 箕輪あつき |
| 学校給食センター技師 | 松井 祥恵 | | |
| 議 題 等 | 別紙のとおり | | |
| 会議の経過 | 別紙のとおり | | |

令和元年度 第1回富里市学校給食センター運営委員会 会議次第

日 時 令和元年7月18日(木)

午後2時から

場 所 学校給食センター2階会議室

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 議案・報告事項

- (1) 給食献立と食育等の状況について ー資料1ー①②③④
- (2) 給食費の収納状況について ー資料2ー①②
- (3) 幼児教育・保育の無償化に伴う幼稚園給食の主食費について ー資料3ー①②③④
- (4) その他

4 閉 会

令和元年度 第1回富里市学校給食センター運営委員会 会議録

次第3 議案・報告事項

(1) 給食献立と食育等の状況について【資料1-①②③④】

会長 それでは、報告・協議事項の(1)給食献立と食育等の状況について事務局から説明願います。

事務局 資料1-①を御覧ください。「平成31年度 献立及び給食時における食に関する指導の年間計画」でございますが、こちらはとみさと教育プランにある、安全でおいしく楽しい給食の充実を軸に作成しております。

4月からこの年間計画に沿って献立の作成を実施していますが、取り入れたい食品・旬の食品のスイカとメロンの使用月を変更しました。

メロンは例年7月でしたが、気候の変化によって熟するのが早くなったので、給食に使用する数を揃えやすい6月に使用しました。スイカは6月に使用していましたが、今年度は富里農協から種無しの黒玉スイカ「プレミアムブラック」の無償での提供がありました。プレミアムブラックの数が揃うのが7月5日以降だったので、7月の使用となりました。

次に、資料1-②につきましては、「7月の献立表」となります。7月は計画にありますとおり、七夕献立を7月5日に、暑い国の料理(東南アジア)を7月16日に実施しました。七夕献立のメニューは、ちらしずし、牛乳、小学校の主菜を星型コロッケ、中学校の主菜を星型ハンバーグ、七夕汁、こまつなの和風サラダ、水まんじゅうを提供しました。

暑い国の料理のメニューは、ガパオライス、牛乳、ベトナム風フォー、大根サラダ、ヨーグルトを提供しました。ガパオライスはタイ料理で、鶏肉をナンプラーやオイスターソースで味付けをし、バジルで香り付けをしました。鶏肉はひき肉を使用しています。

子どもたちが残しがちな食品の一つとして大豆があります。大豆を挽き割にしてある商品を見つけたので、ガパオやそばろ、キーマカレーなどに取り入れるようにしました。見た目も味も分かりにくいので、よく食べてくれます。給食時訪問にその話を子どもたちにすると、驚いていましたが、苦手な子も大豆が使われていることが分かっても、しっかり食べてくれ、先生方からも好評です。

次に、資料1-③「平成31年度 富里市教育委員会 食育プラン」を御覧ください。学校・家庭・地域の項目に分けて、プランの内容が書かれています。

「食に関する指導」の充実に向けての支援として、栄養教諭等が出前授業をしています。児童・生徒は食に関する指導を年間に1時間受ける計画になっており、内容は「学校へ」の枠内、右下に書かれています。小学校1～3年生は担任が、小学校4～6年生と中学生は給食センターの栄養教諭等が授業を実施します。

この授業の年間の予定が、資料1-④「令和元年度 食育カレンダー」にまとめてあります。1学期は、栄養教諭等の授業が14クラス、担任の授業が14クラス、合計28クラス実施

しました。

授業後のアンケートから、「資料が分かりやすかった」、「絵がたくさんあって子どもたちの興味を引いていた」、「自分の生活を見直すきっかけになったと思う」などの声がありました。

2学期も子どもたちが興味をもって受けられるよう、しっかり準備をして授業に臨みたいと思います。以上です。

会 長 ただいまの説明について、質疑等がありますか。

(質疑等なし)

(2) 学校給食費の収納状況について【資料2-①②】

会 長 次に、(2) 学校給食費の収納状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局 平成30年度分徴収状況についてですが、学校ごとに記載しておりますが、表の一番下「合計」の欄、給食費全体額としましては2億642万1,380円で、これに対する徴収額は2億401万2,625円、未納額は240万8,755円となっております。

徴収率につきましては、98.83パーセント、前年度同期比で0.06ポイントの減となっております。なお、平成30年度分未納者に対しまして、7月1日付けで督促状を送付しています。送付者の内訳は、債務者数119名(86世帯)でございます。

資料下段のグラフと表につきましては、平成17年度から平成30年度末までの徴収率や給食費未納額等の推移を表したものとなります。

グラフを御覧いただきますと、徴収率がおおむね98パーセント前後で推移しております。

グラフの下の表を御覧いただきますと、平成30年度ですが、過年度分繰越額は2,153万1,136円ですが、これに対する徴収額が251万1,395円ございましたが、30年度(現年度)分の未納額が240万8,755円ございましたので、年度末の未納額は2,142万8,496円、年度当初の過年度分繰越額より10万2,640円の減となっております。

続きまして資料10ページの今年度の状況ですが、「令和元年度学校給食費徴収状況一覧」を御覧ください。

上の表が現年度分、下の表が過年度分となります。いずれも、6月30日現在の状況となっております。

まず、上の表、現年度分ですが、この記載の額につきましては、4月から6月分まで3か月分の給食費に係る額となります。

ただし、表の下に※印の記載がございますが、「準要保護児童生徒就学援助制度認定者分を除く累計額」となっております。

全体額としまして、上の表の一番下の行ですが、給食費合計額5,076万2,530円。徴収額は4,931万9,310円で、未納額144万3,220円となっております。

徴収率は97.16パーセントで、前年度同期比で、0.56ポイントの増となっております。

次に、過年度分でございますが、資料下の表になります。

令和元年度当初の「滞納繰越額」は昨年度より 10 万 2,640 円減少し、2,142 万 8,496 円。6 月 30 日現在の徴収額は 53 万 2,680 円です。徴収率は 2.49 パーセントで、前年度同期比で 0.76 ポイントの増となっております。

今後も引き続き、各学校と連携しつつ滞納額縮減に努めてまいります。

給食費の徴収状況の説明は、以上でございます。

会 長 ただいまの説明について質疑等はございますか。

(質疑等なし)

(3) 幼児教育・保育の無償化に伴う幼稚園給食の主食費について【資料3-①②③④】

会 長 次に(3) 幼児教育・保育の無償化に伴う幼稚園給食の主食費について、事務局から説明願います。

事務局 説明資料は資料3の①と②になりまして、③は現状の学校給食センターの管理及び運営に関する規則となっております。④は内閣府のホームページに掲載されております幼児教育・保育の無償化に関する資料でございます。

では、最初に資料3の①を御覧ください。

幼児教育・保育の無償化の背景については、幼児教育の重要性や幼児教育の負担軽減を図る少子化対策などの観点から、子育て世代を応援するため、「子ども・子育て支援法の一部を改正する法律」が5月17日に公布され、令和元年10月1日から幼児教育・保育の無償化が実施されるものです。

対象者は、幼稚園・保育園・認定子ども園等を利用する子どもとなります。

その無償化と併せて、食材料費の取扱いについても通知されました。

食材料費は、浩養幼稚園や富里幼稚園に通う、1号認定子どもの場合、実費徴収として、これまでは保護者が負担していただいております。この幼児教育・保育の無償化に当たっても、この考え方を維持することを基本としております。ただし条件により、副食費を免除される方もおります。

下段の表を御覧いただきたいのですが、年収 360 万円未満相当の子ども及び所得階層にかかわらず、第3子以降の子どもについては、副食費が免除されることとなっております。10月からは主食費のみの負担となります。ただし、只今の説明に該当しない子どもについては、これまでどおりの給食費の納付となります。

次のページを御覧ください。

主食費の算定ですが、平成30年度の実績を基に算出いたしました。

まず、給食提供日数ですが、年間 190 日でございました。その内訳として、米飯食が 151 日、パン等が 39 日でした。

主食の単価ですが、米飯食の前期4月～9月は 19.92 円、後期 10 月～3月が 20.76 円で、パン等は、提供実績単価を基に金額を算出しております。

年間の主食費は、米飯食 3,079.32 円、パン等が 2,449.29 円で合計 5,528.61 円、月額に換算いたしますと 1 か月あたり 502.60 円となりました。

この数値を基に、主食費について、500 円とする予定でございます。

続きまして、資料 3-②では、現在通園している子どもたちの所得階層別の人数一覧となっております。

最上段の表のすみかけになっている子ども 50 人が副食費の免除対象となり、給食の主食費のみを払う形となります。

白地の子どもについては、現行通り 4,490 円の給食費となります。

副食費の免除分については、市が全額負担をすることとなりますが、新たな地方負担部分については、「子ども子育て支援臨時交付金」により、全額国費で補てんされることとなっております。

なお、令和元年度の副食費免除に伴う影響額を試算した結果、119 万 7,000 円となっております。

この案件につきましては、給食費を定めている「富里市学校給食センターの管理運営に関する規則」の第 8 条にあるとおり、教育委員会が給食センター運営委員会の意見を聴いて、市長の決定を受けるものとなります。

事務局としては、主食費 500 円で算定いたしましたので、よろしく願いいたします。

会 長 ただいまの説明について質疑等はございますか。

(質疑等なし)

会 長 では、私から確認なのですが、無償化については、国から出ているもので、この委員会でやる、やらないというものではないのですよね。

事務局 はい。その通りです。

会 長 その給食費についても、主食費と副食費を分けて、副食費についてはある一定の条件により無償となるということで、本日は、主食費を 500 円としてそれ以外の分を副食費とする金額について委員の皆様からご意見等をいただくということでもいいのか。

事務局 はい。その通りです。

会 長 そうしますと、12 ページの、月額 4,490 円のうちの主食費を 500 円とする設定をすることについて、皆さんいかがでしょうか。

委 員 過去の会議の中で、給食費そのものの話題がありましたが、今回は、4,490 円の月額の見直しを行わないで、主食費を算定したということか。

事務局 給食費の算定の時期については、10 月からの消費税のアップがあるので、それに伴う 1 年程度の物価上昇等を勘案したうえで料金の改訂をすると、以前の委員会の中で説明しておりますので、そのようにしていく予定です。

会 長 ほかにご質問等は、ありますか。

委 員 主食費と副食費を分けるということも、法律で決まっているのか。

また、主食費も含めて全額を市で支給することはできないのか。

事務局 子ども・子育て支援法の一部改正と併せて、無償化の実施に伴う食材料費の取扱いについて通知があり、それに基づき実施するものです。

市で全額を負担することについては、財源の確保が非常に難しい状況ですので、この場で回答することはできません。

委員 自治体によっては、全額無償化しているところもあるのか。

事務局 各自治体の状況を調べてはいないが、近隣ですと芝山町と横芝光町が給食費の完全無償化を実施しております。

会長 他に、ご質問等がありますか。

それでは、本運営委員会としては、今提案があった主食費は 500 円ということで、了承することよろしいですか。

(賛成全員)

では、そのような形とさせていただきます。

次に、4 番目の「その他」についてですが、何かありますでしょうか。

委員 幼稚園の給食費の口座振替は可能でしょうか。

事務局 10 月 1 日からの幼児教育・保育の無償化に伴いまして、幼稚園の給食費の口座振替を推進するところですが、これから準備を進めていく予定ですので、具体的なスケジュールや手順について、確認中です。

準備が整い次第、保護者への説明等のお知らせをまいります。また、保護者説明会に間に合えば、情報提供していきます。

委員 ジョアの回数が多いが、ジョアと牛乳の金額はどうなっているのか。

事務局 容量も違い、ジョアは 125 ミリリットルで大体 45 円くらい。牛乳は 200 ミリリットルで 50 円くらいです。

委員 給食の時、ジョアだとすぐ飲み終わってしまうので、牛乳くらいの量があるとスープのない日でも牛乳と一緒に食べられてよいので、牛乳のほうがありがたい。

事務局 やはり、両方の意見が有り、牛乳が苦手な子や牛乳パックを洗う手間を 1 回でも減らしたり、寒い時期ですと牛乳の飲み残しが多くなるなども考えたものです。

委員 牛乳は毎日飲んでいるので、飲めない子もだんだん飲めるようになってくるのですが、ジョアは嫌いな子は嫌いなので、牛乳は、だんだん飲めるようになるので。

会長 ほかにご質問等は、ありますか。

委員 最初に教育長から牛乳の話があったが、どういった位置づけの話だったのか。

教育長 私の発言の趣旨は、今までパン食でもごはんでも、セットで牛乳が付いていたが、牛乳パックの洗浄や保管をする状況に変わったのと、家庭での食事では、牛乳とセットではないではないかということで、牛乳を使わなくした給食の献立を考えてみたらどうかとの提案であって、牛乳をなくすというものではない。

委員 確かに牛乳自体がよくないという人もいて、発酵させたものならば、体にいいのだけど、生だからよくないと。

委員 私は農家をやっているが、天候不順で野菜が全然できないので、さきほどメロンとスイカの入れ替えがあったということで、他にも何かあったでしょうか。

事務局 今学期は他にはなかったが、2月に大雨の影響で大根の入荷が滞ったことがあったが、カット野菜で対応したことがあった。

1学期の給食は今日で終り、9月からまた始まるので、1か月半の間に天候が安定すれば、野菜も安定供給されると思う。

会長 それでは他になければ、議案・報告事項について終了します。

4 閉 会